

市民憲章 わたくしち八尾市民は 1.若い力をそだてましょう。1.あたたかい心でまじわりましょう。1.みどりのまちをつくりましょう。1.文化財をたいせつにしましょう。1.働くよろこびに生きましょう。



心  
つ  
く  
る  
よ  
さ  
手  
作  
り  
の  
よ  
さ

## 第22回 文化祭 10月4日～11月30日

第22回八尾市文化祭が10月4日の「愛石展」でスタートし、11月30日までの約2カ月間、教育センターを中心にして種々の催し、展示が行われます。

ここのテーマは「心でつくる手作りのよさ」。日程、美術展などへの応募方法は次のとおりです。ふるってご参加ください。

また、各種展示、芸能公演にも多数ご来場ください。

### ■日程は次のとおりです

#### 〔展示の部〕

- 愛石展 10月4日～5日 午前10時～午後5時 教育センター
- 美術展1部（フラワーデザイン展） 10月9日～10日 午前10時～午後5時 教育センター
- 美術展2部（手芸、染色） 10月17日～19日 午前10時～午後5時 教育センター
- 美術展3部（絵画、書道、写真、日本画、ペン習字、木彫、工芸） 10月30日～11月3日 午前10時～午後5時 教育センター
- 菊花展 11月1日～15日 午前10時～午後8時 常光寺
- 茶華道展 11月8日～9日 午前10時～午後5時 教育センター

#### 〔芸能の部〕

- 日本舞踊 10月19日 午前10時～ 教育センター
- バレエ公演 10月26日 午後1時～ 教育センター
- 婦人芸能祭 11月1日 午後1時～ 市民ホール
- 詩吟大会 11月2日 午前9時～ 市民ホールほか

- 舞踊大会 11月3日 午前10時～ 教育センター
- 三曲演奏会 11月9日 正午～ 市民ホール
- 音楽の夕 11月16日 午後3時～ 市民ホール
- 謡曲大会 11月30日 午前9時～ 労働会館（山本町）

#### 〔発表の部〕

- 川柳大会 10月12日 午後1時～ 商工会議所
- 短歌大会 11月16日 午後1時～ 労働会館分館（植松町）
- 俳句大会 11月16日 午後1時～ 教育センター

### ■ふるってご参加ください

#### 《美術展》

- ☆出品資格 15歳以上の市民または市内に通勤、通学している人
- ☆作品 創作未発表のもので
  - ▶フラワーデザイン フレッシュフラワーまたはリボン、布などのブーケ、アレンジメント 1人2点以内
  - ▶手芸 刺しゅう（フランスその他種々の材料を用いたもの）、編み物（レース、毛糸、その他種々の材料を用いたもの）、人形（日本人形、フランス人形、くるみ人形その他創作によるもの）、その他一般手芸品 1人2点以内
  - ▶染色 ローケツおよびその他の染色品 1人2点以内
  - ▶絵画 洋画6号～50号 額にはめるか表装のこと 1人2点以内（審査により入選作品のみ展示の場合もあります）

- ▶書道 90cm×240cm以内（びょうぶは2㎡以内も可） 枠張りまたは軸表装のこと 1人1点
- ▶写真 単写真に限る 白黒、カラーとも4ツ切り～全紙 題自由 枠張りのこと 1人2点以内
- ▶日本画 2㎡以内 額にはめるか表装、軸表装のこと 1人1点
- ▶ペン習字 額入り又は軸表装のこと 1人1点
- ▶木彫、工芸品 自由出品 1人1点

#### ☆作品搬入（受付）

- ▶フラワーデザイン 10月7日 午前10時～午後5時、10月8日 午前10時～午後3時
  - ▶手芸、染色 10月15日 午前10時～午後5時、16日 午前10時～午後3時
  - ▶絵画、書道、写真、日本画、ペン習字、木彫、工芸品 10月23日～26日 午前10時～午後6時
- いずれも教育センター内公民館まで。

#### 《短歌、俳句、川柳大会》

- ☆出品資格 15歳以上の市民または市内に通勤している人
- ☆応募方法 官製ハガキに作品、住所、氏名を明記のうえ、清水町1-1-6、教育センター内公民館まで（短歌応募者は当日参加のこと）。ただし、川柳は指定の句せんを使用のこと。
- ☆作品 未発表のもので
  - ▶短歌 1人2首 題自由 締め切り日=10月20日（月）
  - ▶俳句 1人3句以内 当季雑詠 締め切り日=10月25日（土）
  - ▶川柳 各題3句以内（4cm×22cmの句せんに1句記入のこと） 題=箆、熱、色、

灯、私、皿 締め切り日=9月30日（火）

#### 《詩吟大会》

- ☆出場資格 市民または市内に通勤している人
- ☆応募方法 9月30日（火）までに、公民館まで直接お申し込みください。（用紙、要項は同館にあります）

#### 《謡曲大会》

- ☆出場資格 市民または市内に通勤している人
- ☆曲目 素謡、任舞、舞、はやし、独吟、独鼓、その他
- ☆応募方法 10月25日（土）正午までに所定の用紙（公民館にあります）に必要事項を記入のうえ、同館まで申し込んでください。

文化祭に関するお問い合わせは、清水町1丁目1-6、教育センター内公民館（☎92-5875）まで。

## 国勢調査

### 10月1日





# 行事カレンダー

9/11 (木)	青少 法律 更生	☆婦人スポーツ教室(庭球) 13.30-16.00 教育センター ☆一般スポーツ教室(庭球) 17.30-21.00 / ☆種痘の判定 14.00-15.30 高美幼、南山本幼
12 (金)	教育 家児 身障 融資	☆乳幼児健康相談(3カ月の乳児) 9.15-11.00 八尾保健所 ☆3歳児検診(47年3月生まれの子) 13.00-14.30 八尾保健所 ☆母と子の体操教室 14.00-15.30 教育センター ☆種痘の判定 14.00-15.30 久宝寺幼、桂小 ☆種痘の接種 14.00-15.30 長池小、北高安小
13 (土)	青少	
14 (日)		☆無料法律相談 11.00-15.00 用和小公民館
15 (月)		☆敬老の日
16 (火)	青少 融資 家児	☆高血圧検診 13.30-14.30 八尾保健所 ☆出張献血 10.00-15.00 市立病院 ☆種痘の判定 14.00-15.30 長池小、北高安小 ☆種痘の接種 14.00-15.30 西山本小、北山本幼
17 (水)	教育 家児 人権	☆幼児歯科相談(フッソ塗布) 9.15-11.00、13.00-14.30 八尾保健所 ☆子宮ガン検診(電話予約制) 13.00-14.00 八尾保健所 ☆不用犬の受付 9.30-12.00、13.00-16.00 八尾保健所
18 (木)	青少 法律 職業 行政	☆未熟児相談 13.00-14.00 八尾保健所 ☆婦人スポーツ教室(庭球) 13.30-16.00 教育センター ☆一般スポーツ教室(庭球) 17.30-21.00 / ☆種痘の接種 14.00-15.30 志紀幼、竜華幼
19 (金)	教育 家児 身障 融資	☆乳幼児健康相談(6カ月の乳児) 9.15-11.00 八尾保健所 ☆3歳児検診(47年3月生まれの子) 13.00-14.30 八尾保健所 ☆母と子の体操教室 14.00-15.30 教育センター ☆種痘の判定 14.00-15.30 西山本小、北山本幼 ☆種痘の接種 14.00-15.30 東山本幼、用和幼
20 (土)	青少	
21 (日)	結婚 心配	☆彼岸入り
22 (月)	教育 家児 心配 法律	☆肢体不自由児相談 13.00-14.00 八尾保健所 ☆離乳食講習会 13.00- 八尾保健所 ☆不用犬の受付 9.30-12.00、13.00-16.00 八尾保健所 ☆種痘の判定 14.00-15.30 志紀幼、竜華幼 ☆種痘の接種 14.00-15.30 刑部幼、永畑小
23 (火)	青少 融資 老人 家児	☆高血圧検診 13.30-14.30 八尾保健所 ☆種痘の判定 14.00-15.30 東山本幼、用和幼 ☆種痘の接種 14.00-15.30 中高安幼、山本幼
24 (水)		☆秋分の日
25 (木)	青少 法律	☆婦人スポーツ教室(庭球) 13.30-16.00 教育センター ☆一般スポーツ教室(庭球) 17.30-21.00 / ☆種痘の判定 14.00-15.30 刑部幼、永畑小 ☆種痘の接種 14.00-15.30 八尾幼、安中幼

## 《人の動き》 (50年7月末現在)

総数	252,386 (+636)
男	126,626 (+369)
女	125,760 (+267)
世帯数	77,660 (+158)

( ) 内は前月からの増減です

## 《移動図書館日程》

9月25日までの移動図書館巡回日程は次のとおりです。

9月12日(金) ○刑部公園 △永畑小正門前 16日(火) ○天王の森 △中高安小北側 17日(水) ○大正中正門前 △志紀幼東側 19日(金) ○太子公園 △跡部公園 23日(火) ○用和小東門前 △許麻神社前 24日(水) 祭日のため25日に順延 25日(木) ○上之島中正門前 △西山本小正門前

時間は、○印が午後1時30分～2時30分、△印が午後3時～4時

## 《3級簿記講座を開講》

市産業課と商工会議所では、簿記講座を次のとおり開きます。

☆とき 9月26日～11月14日 毎週月、水、金 午後6時～8時

☆ところ 商工会議所

☆定員 50名(定員になり次第締め切ります)

☆受講料 5,000円(テキスト代を含む)

申し込み、問い合わせは市産業課(☎91-3881 内線323)または八尾商工会議所業務課(☎22-1181)まで。

## 《近大無料法律相談》

近大法律相談部は次のとおり無料法律相談を行います。

☆とき 9月14日(日) 午前11時～午後3時

☆ところ 用和小学校公民館

## 《身障》

＝身体障害者相談

## 《心配》

＝心配ごと相談

## 《結婚》

＝結婚相談 いずれも13時～16時 社会福祉会館で

## 《家児》

＝家庭児童相談 10時～16時 社会福祉会館で

## 《青少》

＝青少年愛護相談 9時～17時 教育センターで

## 《法律》

＝法律相談(当日午後0時45分受付) 13時～16時 市民相談室で

## 《教育》

＝教育相談 9時～ 教育センターで

## 《融資》

＝中小企業融資相談 10時～12時 産業課で

## 《職業》

＝高齢者職業相談 10時～15時 社会福祉会館で

## 《人権》

＝人権相談 14時～16時 人権擁護委員会室で

## 《老人》

＝老人健康相談 10時30分～12時 社会福祉会館で

## 《更生》

＝更生相談 10時～16時 社会福祉会館で

## 《行政》

＝行政相談 13時～16時 市民相談室で

## 《心身障害者に明るい職場を》

9月は心身障害者雇用促進月間です。すべての事業所は身体障害者雇用促進法によって、一定率以上の数の身体障害者を雇っていた義務があります。この比率を「身体障害者雇用率」といい、現在民間事業所は1.3%となっています。

従業員の中に身体障害者が何人いるかを調べ、もし法定雇用率に達していない場合は、布設公共職業安定所にご相談いただき、できるだけすみやかに法定雇用率を達成するようつとめてください。

## 《短歌愛好者募集》

八尾市身体障害者短歌同好会では、次のとおり短歌教室を開いていますのでお気軽にご参加ください。

☆とき 毎月第3日曜日 午後1時～4時

☆ところ 社会福祉会館2階(本町2丁目)

お申し込みは、同会館内、身体障害者福祉会事務局まで(☎91-3881 内線303)。

## 《府民1日施設見学会を開催》

府では、府の施設や事業を府民のみなさんに見ていただくため、1日施設見学会を開きます。

☆とき 10月22日(水) 23日(木)の2回 午前9時30分～午後4時30分

☆見学施設 Aコース＝青少年野外活動センター 能勢種畜場 Bコース＝府立金剛コロニー 軽費老人ホーム「河南荘」 Cコース＝青少年海洋センター 水産試験場

☆募集人員 各コース1日10名

☆応募資格 18歳以上の府民(グループは10名以内)

☆参加費用 無料(昼食持参)

☆集合場所 府立青少年会館(東区森之宮西之町)

☆申し込み 官製ハガキに、住所、氏名、年齢、職業、団体名、連絡先(電話)と希望のコースを記入のうえ、9月30日までに、〒540 大阪市東区大手前之町 大阪府知事室公聴課(☎06-941-0351内線2093、2094)まで。

## 《青少年をシンナー遊びから守ろう》

シンナー遊びが全国的に増えており、市内でもその傾向がみられます。このため、八尾署、防犯協議会では市民のみなさんに次の点にご協力くださるよう呼びかけています。

☆家庭では、子供の持ち物、行動、友だち関係に注意しましょう

☆販売店では、乱用のおそれのある少年にはシンナー・接着剤を販売しないようにしましょう。

☆不審な少年を発見したとき、乱用のうわさを聞いたとき、子供の乱用でお困りのときは警察(☎92-1234)まで。

☆みなさんの近くで善意・善行・伝統的行事などがありましたら市広報係まで(TEL 91-3881)

☆市税の納税は便利な預金口座振替で(TEL 91-3881 内線263)





### 重度障害者(児)に給付金

☎ 91-3881 内線277

府は重度障害者(児)に給付金を支給しますが、その受付を次のとおり行います。

☆**支給資格** 昭和50年9月1日現在、市内に居住し、住民登録をしている人で、次のいずれかに該当する人

①身体障害者手帳を持っている1級または2級の障害のある人

②療育手帳の障害程度が「A」の人、または精神薄弱の程度が重度と判定された人

☆**支給金額(月額)** 1級の人 8,000円、2級の人 6,000円、精神薄弱の人 8,000円

☆**申請** 申請書は府から直接該当者に送付されますので、内容を確認し、手帳番号など必要事項を記入したうえ押印して、9月30日までに福祉事務所福祉第3係へ申請するか、各福祉団体を經由して提出してください。なお、申請書の届かなかった方は関係まで連絡してください。



### 自動車運転者講習会

☎ 91-3881 内線330

秋の交通安全運動が9月22日から10月1日まで展開されますが、これに関連して自動車運転者の講習会を行います。日程は次のとおりです。運転者のみなさんは必ず受講しましょう。

#### ＜日程＞

- 9月10日(水) 桂・長池・用和・美園小学校区の人
- 11日(木) 八尾・高美・高美南・久宝寺小学校区の人
- 12日(金) 竹淵・竜華・永畑・安中小校区の人
- 17日(水) 大正・志紀・曙川・刑部小学校区の人
- 18日(木) 北山本・山本・東山本・南山本・西山本小学校区の人
- 19日(金) 北高安・中高安・南高安小学校区の人

会場はいずれも市民ホール。  
時間は午後7時から。(入場受付は午後6時30分～7時)  
なお、駐車場がありませんので自動車でのご来場はご遠慮ください。



### 狂犬病予防注射

☎ 91-3881 内線361

10月1日から狂犬病予防注射を行いますので、犬を飼っておられる方は、近くの会場でお受けください。また、飼い犬の登録も同時に受け付けます。費用は登録手数料300円、注射手数料440円、注射済票交付手数料60円です。

#### ＜日程＞

- 10月1日(水) 〇東弓削青年会場 〇久宝園集会所横の遊園地 〇信貴山口駅前 〇跡部児童公園
- 2日(木) 〇南高安小学校(旧の中学校) 〇高安出張所 〇八尾自動車教習所 〇北山本児童公園
- 3日(金) 〇太田八幡神社 〇永畑小学校 〇大正中学校 〇清友高校
- 6日(月) 〇山本労働会館 〇安中小学校
- 7日(火) 〇曙川出張所 〇竹淵出張所 〇志紀田井中神社 〇久宝寺口桜橋児童公園
- 8日(水) 〇小阪合神社 〇桂解放会館 〇山本児童公園 〇大竹老人ホーム
- 9日(木) 〇志紀児童遊園地 〇竜華出張所
- 13日(月) 〇山本球場 〇用和小学校
- 14日(火) 〇久宝寺出張所 〇八尾中学校
- 15日(水) 〇山本小学校 〇常光寺 〇八尾市役所

時間は、〇印は午前10時～12時、△印は午後1時～3時、●印は午前10時～12時、午後1時～3時のいずれにも行います。なお午前9時現在、雨天の場合は中止します。(順延日を当日会場に掲示します)



### 緊急・指定避難所

☎ 91-3881 内線214

今年も台風シーズンがやって来ました。万一に備えて平素から次のことなどをよく心得ておきましょう。

☆停電に備えて、懐中電灯、ローソク、トランジスタラジオなどを用意しましょう。

☆食糧や飲料水の準備をしましょう

☆避難する場所をよく知っておきましょう

なお、市では緊急避難所、指定避難所として次の各場所を指定していますので、万一の際は避難してください。また、避難場所では市職員の指示に従って行動されるようお願いいたします。

＜緊急避難所＞ ☆パンビ機(沼239) ☆榎富士屋食品(南木の本4-19) ☆シャープ榎青葉寮(北亀井町3-1-72) ☆光洋機械工業(南植松町2-34) ☆東洋アルミニウム(八尾製造所(相生町4-1) ☆帝国製紙(独身寮(安中町2-1-37) ☆松本油脂(榎松友寮(淡川町2-1-3) ☆帝国チャック(北久宝寺2-1-50) ☆榎飯田商店(安中町1-1-29) ☆八尾保健所(清水町1-2-5) ☆大阪府警八尾単身寮(栄町1-5-2) ☆ココヨ(八尾工場(光町2-1) ☆エビス刷子(末広町1-10-20) ☆平野金属(八尾工場(宮町3-4-60) ☆日立製作所日立寮(山本町北3-7-1) ☆八尾市農協南高安支店(恩智715) ☆大阪市立大畑山会館(恩智1045) ☆貴島病院(楽音寺263) ☆山本病院(天王寺屋129) ☆新田セラチン(二俣418) ☆八尾市農協曙川支店(八尾木787の2) ☆天理教中河大教会(恩智601) ☆八尾自動車教習所(高安町南7-21)

＜指定避難所＞ 大正小 大正中 竹淵小 竜華小 竜華中 労働会館分館 安中解放会館 久宝寺小 久宝寺中 成法中 安中小 教育センター 市民ホール 高美小 用和小 八尾中 八尾高 上之島中 桂小 桂解放会館 労働会館 山本小 南山本小 山本高 南高安中 南高安小 高安中 中高安小 曙川中 清友高 志紀小 志紀中 曙川小 東山本小 北山本小 永畑小 美園小 刑部小



### 私道舗装に半額助成

☎ 91-3881 内線377

市では私道舗装の半額助成申請を次のとおり受け付けます。

☆**受付期間** 9月1日～9月30日

☆**舗装助成する私道の条件** ①現に一般交通の用に供していること

②両端が公道に接続していること

③幅員が1.8m以上とし、利用戸数が10戸以上あること

④築造後3年以上経過していること

⑤排水設備が整備されていること

⑥通学通園路に指定されていないこと

☆**申請できる人** 助成を受けようとする私道に面して居住している人、私道の権利者、または私道に接している土地の権利者

なお、申請者には1路線において2人以上申請人のある場合は町会長、または申請人のうちから選ばれた人がなれます。

その他くわしくは道路課まで。



### 市役所事務の一部変更

☎ 91-3881 内線208

これまでの保険課老人医療係と衛生課所管の**重度心身障害者医療費助成事務**が、このほどの機構改革で民生部へ新設された**福祉厚生課**に編入されました。

なお、福祉厚生課の場所は、社会福祉会館(本町2丁目)内の1階に設けられていますのでお間違いないようお願いします。



### 敬老金の支給

☎ 91-3881 内線289

敬老金の受給手続きをされた方に、次の日程で敬老金を支給します。

#### ＜日程＞

- 9月16日(火) 〇志紀地区 ●久宝寺地区
- 17日(水) 〇大正地区 ●西郡地区
- 18日(木) 〇竹淵地区 ●曙川地区
- 19日(金) △山本地区
- 22日(月) △南高安地区 △八尾地区
- 23日(火) △竜華地区
- 25日(木) △高安地区
- 26日(金) △用和地区

なお、時間は〇印は午前10時～12時、●印は午後2時～4時、△印は午前10時～12時、午後2時～4時です。各地区の支給場所は、八尾、用和地区が社会福祉会館内福祉厚生課、志紀地区は志紀文化センター、山本地区は労働会館、竜華地区は労働会館分館、西郡地区は桂解放会館、その他の地区は出張所となっています。

当日は通知書と印かんを必ず持ってきてください。

くわしくは、福祉厚生課まで。



### 講座生募集

☎ 23-4115 (分館)

☎ 92-5875 (公民館)

#### ＜文学講座生募集＞

労働会館分館では、文学教室の講座生を次のとおり追加募集しています。

☆**開講日** 毎週木曜日午後6時から

☆**講座内容** 9月10日「私の歩んだ新劇の道」俳優座 松本克平氏、10月23日「万葉のこころ」阪大名誉教授 犬養孝氏など

☆**申し込み** 印かん持参のうえ労働会館分館(植松町5丁目)まで

#### ＜公民館講座生募集＞

公民館では、次のとおり講座生を追加募集しています。

☆**講座内容** 「現代の文学」相愛女子短大 中野恵海氏、「主婦と心理・社会」大阪教育大 秋葉英則氏、「市民大学」(婦人コース) 帝国女子大 辻合喜代太郎氏、「市民大学」(青年コース) 大阪商大 古田昭作氏などで2週間に一度開講。「生活の経済」大阪市大 柴田悦子氏は4週間に一度開講

☆**申し込み** 9月15日までに公民館(電話は上記)まで

くわしくは、同館まで。



### 敬老祝寿式

☎ 91-3881 内線288

市では、敬老の日を前にして、77歳以上の皆さまをお招きし、敬老祝寿式を次のとおり行います。

☆**とき** 9月10日(水) 午後1時(受付は午前11時より)

☆**ところ** 教育センター(清水町1丁目) 式典終了後、慰安演芸会を行います。



### 新・増築家屋の実地調査

☎ 91-3881 内線258

資産税課では、昭和50年中に建てられた新増築家屋について固定資産家屋評価のための実地調査を行っています。

これらの家屋は、来年度(昭和51年度)からの固定資産税の賦課の対象となります。調査員が調査にうかがった際は、八尾市職員証または固定資産評価補助員証を提示し、調査についての説明をし、同時にその家屋についての事情などをお聞きしますが、ご不審な点がある場合は、市資産税課までご連絡ください。

なお、この調査は昭和51年2月頃まで行いますのでご協力をお願いします。



### 身障者職業訓練生を募集

☎ 0722-41-3545

大阪身体障害者職業訓練校では、次のとおり身体障害者職業訓練生を募集しています。

☆**対象** 障害の固定したし体不自由な人

☆**募集科目** 縫製機械整備(ミシン組立) =男、洋裁=女、機械製図・時計修理・洋服園芸・軽印刷・デザインなど=男女

☆**選考** 9月30日(火) 午前9時～ 学科試験(義務教育修了程度)、面接

☆**申し込み** 9月20日(土)までに所定の入校願書、診断書をもって近くの公共職業安定所まで

くわしくは同校(堺市旭ヶ丘中町4丁目26) 電話は上記まで。

## 八尾市清協公社スタート し尿収集月2回取り定着をめざし

さる6月定例会で設立が認められた財団法人「八尾市清協公社」が8月8日大阪府知事から許可され、今月1日から発足、市内のし尿収集と手数料の集金業務はすべて同公社が行っています。

従来、市内のし尿収集業務は市が補助金を出し、市の許可業者で組織する八尾市清掃協同組合が行っていましたが、許可業者間の受け持ち区域わりが複雑であるなどの理由もあって作業能率が低く、月2回収集が確保できないこともあり、市民のみなさんに多大のご迷惑をおかけしていました。

そこで、昨年4月、許可業者の合併により、業務を一化したのを手始めに、同じく8月、人員・車両を集中管理し、新しい業務編成、区域わりを行って作業能率の向上につとめてきました。

また、これと平行して市でも、月2回収

集の定着、きめの細かい市民サービスをめざして、し尿収集体制を根本的に改善する準備をすすめてきました。そして、今回、し尿収集業務は市民生活に欠かせないうえ、公共的な性格を持つという判断から、許可業者と共同して「公社」を設立したものです。

この「清協公社」には、市が500万円を出資、理事長を山脇市長がつとめるほか、10人の理事のうち6人を市から派遣、残り4人は八尾市清掃協同組合理事の参加をえることとなりました。これにより今後の運営に市の意向を反映するほか、業務内容の安定による作業能率の向上、きめの細かい市民サービスが期待されます。

なお、「清協公社」の従業員132人、車両等は、すべて八尾市清掃協同組合から引きつがれています。







# やお市政だより

(4)

## ●山脇市長が「一日職員」を体験

山脇市長は、第一線で働く職員の職務を把握するため、先月から各職場を回り、一日職員を体験しています。

これは、住民との対話、住民要求などに対処していくため、各分野の仕事を肌



## ●独居老人宅の防火診断をしています

市消防署では、9月15日の敬老の日を前にして火災から老人を守るため8月26日から市内の独居老人、ねたきり老人宅を訪問して防火診断を行っています。

診断項目は、ガス器具などの使用状況、電気関係、万が一の場合の避難状況などで老人の状況把握が主な目的です。

消防署では、9月13日まで、毎日20名の署員が4班に分かれ診断に回っていますが、老人宅を訪れた署員たちは、防火診断以外にも気をくばり、孫になった気持ちで話し相手にもなっていました。(写真上)

に感じ、それで得たものを役立てていき必要であれば今後の施策の策定にまで生かしていこうと企画されたものです。

最初は、8月19日、社会教育部公民館勤務で「自動車文庫」の貸し出し業務を体験しました。

まず、係員から事務説明を受けたのち、いよいよ事務開始。集まった子どもたちに「借りるだけではだめですよ。しっかり読みなさいよ」と声をかけるなど一職員になりきっていました。

この後、ひき続き衛生課の薬剤散布、清掃事業所のゴミ収集を体験、他に保育所や教育施設の見学、視察もすることになっています。(写真右)



## 市の話題



## ●老人ホームに琴の音慰問

暑い夏のひとときを、せめて琴の音で涼しく過ごしてもらおうと大竹の養護老人ホームを8月21日慰問したグループがあります。

この人たちは、上之島町南に住む甲斐登紀耀さんとお弟子さんたちで老人ホームで単調な生活を送っているお年寄りたちにすこしでもやすらいでもらおうとして計画したものです。

曲目は、荒城の月など6曲で、すばらしい琴の音にお年寄りは終始うっとり。知っている曲には、ロズさんたり、手拍子をとったりしていました。(写真左)

## ●はなやかに常光寺の盆おどり

先月23日、24日の2日間にわたって、恒例の常光寺の盆おどりが開かれました。

初日は、前日からの台風6号の影響もあって開催が危ぶまれていましたが、午後からは風雨もすっかりあがり絶好の盆

おどり日和となり、境内は老若男女の浴衣姿で埋め尽くされ、音頭をとる人、踊る人、それを見る人と盆おどり気分一色。24日も、前日を上回る人出で足の踏み場もないほどの盛況ぶりに、音頭をとる人もより一層声高らかにうたいあげていました。

## ■涙と叫びの夏—その3

今年も広島、長崎の平和公園で原爆犠牲者の慰霊と平和祈念式典が行われました。8月6日付の読売新聞は「人類史上初めての原爆を体験した被爆者は、広島市在住者だけでも11万4411人。夫と子ども3人を原爆に奪われたあの原爆孤老が「死ぬも地獄、生きるも地獄」と訴えたように、多くの被爆者は老齢化と病苦と生活苦にさいなまれ、原爆症の恐怖とたたかひながら「ノーモア・ヒロシマ」を叫び続けている。原爆ドームの影がくっきりと浮かび上がった平和記念公園には日の落ちた5日夜から夫を、わが子を、父を、母を奪われた遺族が次々と詰めかけ、香煙と読経に包まれた。爆心地から1.3キロの宝町で被爆し、3男と4男を失った老女は「息子たちに会えるような気持ちで毎年5日夜、参ります。あの惨状だけは30年たった今も目に焼きついています」と目頭をおさえた」と報道しています。

一瞬にしてわが子を失ってしまったこの老女のごぶしから、いいようのない怒りと叫びが私たちの胸にすどく突き刺さってきます。

8月に出した総理府統計局の調査によると、日本人10人のうち6人は戦争を知らない世代であり、小学生以下の子どものうち70%以上が戦争を知らない母親から生まれた子どもであります。このことから、大半の家庭では戦争体験が語りつかれない環境になっているのです。戦争を知らない親たちに育てられた子どもたちは、一体何から戦争を知り、どのようなイメージを持っているのでしょうか。

テレビやマンガの戦記ものを見て戦争をカ

ッコよいものとしか感じとっていないとすれば恐ろしいことです。戦争を再び繰り返さないために、戦争の悲惨さや実態を伝えるのは私たち大人の責任ではないでしょうか。

現在の子どもの未来に、過去のあやまちをくりかえさせまいとする意志を、私たちは託していかなければならないのです。

## 足音 (平和行進)

何の為に歩いている

何の為に

日焼けした無表情の顔がこぼれる汗の向こうに幾重にも幾重にも

静かな砦を築いていた

八月の焦げる炎天押し黙ったケロイドの足音が歩いていた歩いていた

浴道がどよめいた拍手が起こった

だまってだまって歩いていた歩いていた

足音だけが重く重く響いて来た

歩いている何の為に足音が歩いている何の為に

「広島詩集」より

